The Graduate School of Nursing,
Yokkaichi Nursing and Medical Care University
四日市看護医療大学大学院

看護医療学研究科
看護学専攻（修士課程）
臨床検査学専攻（修士課程）

2026 年度
学生募集要項

CONTENTS

・入学者受入方針 …… 1
・研究科・専攻および入学定員 …… 1
・看護医療学研究科学生募集要項 …… 2
・教育課程の概要・カリキュラム …… 6

四日市看護医療大学：入学者受入方針（アドミッションポリシー）

◇看護学専攻

四日市看護医療大学大学院看護医療学研究科看護学専攻では、専門性の高い看護学の修得を志向し、主体的に学修できる意欲のある次のような入学者を求めています。

① 看護学専攻の教育を受けるための基礎的な知識や技術を有する者。
② 高度専門職業人または教育・研究者として、看護学や看護実践の発展に貢献する意欲を有する者。
③ 看護学や看護実践に対する高い追究心を持ち、主体的な勉学および自己啓発に積極的である者。

■研究科・専攻および入学定員

研究科	専攻（課程）	コース	専攻分野・領域	入学定員
看護医療学研究科	看護学専攻 （修士課程）	修士論文コース	**看護学基盤分野** 基礎看護学 在宅看護学 看護管理学 **産業看護学・公衆衛生看護学分野** 産業看護学 公衆衛生看護学 **看護学実践分野** 母子支援看護学 急性看護学 慢性看護学 老年看護学 精神看護学	５名
		専門看護師 （CNS）コース	**看護学実践分野** 急性看護学（急性・重症患者看護）	

※領域によっては不開講となる場合があります。詳細については、入試広報室（TEL：059-340-0707）までお問い合せください。

◇臨床検査学専攻

四日市看護医療大学大学院看護医療学研究科臨床検査学専攻では、専門性の高い臨床検査学の修得を志向し、主体的に学修できる意欲のある次のような入学者を求めています。

① 臨床検査学専攻の教育を受けるための基礎的な医療の知識や技術を有する者。
② 高度専門職業人または教育･研究者として、臨床検査学のみならず広く医療の発展に貢献する意欲を有する者。
③ 臨床検査学や医療に対する高い追究心を持ち、主体的な学修および自己啓発に積極的である者。

■研究科・専攻および入学定員

研究科	専攻（課程）	分野	入学定員
看護医療学研究科	臨床検査学専攻 （修士課程）	病因解析学分野	５名
		病態機能検査学分野	

※科目によっては不開講となる場合があります。詳細については、入試広報室（TEL：059-340-0707）までお問い合せください。

○ 個人情報の取り扱いについて ○

出願書類に記載していただいた個人情報は、「四日市看護医療大学個人情報保護方針」に基づき、厳正に使用いたします。入学志願者から提出された出願書類等に記載されている個人情報については、入学者選抜に係る業務（統計処理、試験結果の通知などの付随する業務を含む。）以外に教育目的等に利用します。

本学が取得した個人情報は、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用または第三者に提供することはありません。詳細は本学ホームページ（https://www.y-nm.ac.jp/）をご参照ください。

■修業年限　２年（ただし、長期履修制度を申請した場合３年とする。）

■募集人員および試験日程

<table>
<tr><th colspan="2" rowspan="2">区　分</th><th colspan="2">募集人員</th><th rowspan="2">出願期間</th><th rowspan="2">試験日</th><th rowspan="2">合格発表</th></tr>
<tr><th>看護学専攻</th><th>臨床検査学専攻</th></tr>
<tr><td colspan="2">学内推薦選抜</td><td>—</td><td>２名</td><td rowspan="3">2025 年
8 月 15 日（金）～ 8 月 25 日（月）
締切日必着</td><td rowspan="3">2025年
８月30日（土）</td><td rowspan="3">2025年
９月５日（金）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">Ⅰ期</td><td>一般選抜</td><td rowspan="4">５名</td><td rowspan="4">３名</td></tr>
<tr><td>社会人特別選抜</td></tr>
<tr><td rowspan="2">Ⅱ期</td><td>一般選抜</td><td rowspan="2">2026 年
2 月 6 日（金）～ 2 月 16 日（月）
締切日必着</td><td rowspan="2">2026年
２月21日（土）</td><td rowspan="2">2026年
２月27日（金）</td></tr>
<tr><td>社会人特別選抜</td></tr>
</table>

※出願前に、必ず志望する専攻分野・領域の研究指導教員と研究内容・研究計画について、事前相談を行なってください。
研究指導教員および指導内容については入試広報室（TEL：059-340-0707）までお問い合せください。

◇臨床検査学専攻

〈学内推薦選抜について〉

学内推薦選抜で受験する場合、次の（1）～（3）すべてに該当する者とします。

（1）　本学臨床検査学科を卒業見込みの者
（2）　本専攻を第１志望とする者
（3）　研究指導予定教員の承認及び学科長の推薦がある者

◇看護学専攻／臨床検査学専攻

〈社会人特別選抜について〉

社会人特別選抜で受験する場合、次の（1）～（3）すべてに該当する者とします。

（1）　出願資格のいずれかに該当する者
（2）　保健師、助産師、看護師または臨床検査技師いずれかの免許を有し、一定の実務経験を有する者
（3）　次の①～②のいずれかに該当する者とします。
　①　社会人として実務経験を３年以上有する者
　②　保健・医療・福祉施設、教育研究機関、官公庁、企業等に勤務する者で、勤務をしながらの就学について当該勤務先の承認を得ている者（本大学院所定用紙の就学承諾書を必ず提出すること）

※入学後も、保健・医療・福祉施設、教育研究機関、官公庁、企業等に勤務を継続する場合は、勤務先との間で、問題が生じないよう十分留意してください。

〈長期履修に関する特別措置〉

本大学院では、職業を有している等の事情により、2 年間の標準修業年限で修了が困難な学生に対して、在学期間 3 年間の長期履修学生の制度を設けています。この制度の適用を希望する者は、合格後、入学手続きの際に長期履修申請書を提出してください。

■試験会場　四日市看護医療大学／三重県四日市市萱生町1200

■選抜方法

◇看護学専攻

一般選抜は、専門科目、英語、面接および書類審査を総合し判定を行ないます。

<table>
<tr><th colspan="2">区　分</th><th colspan="2">試験時間</th><th colspan="2">試験方法</th></tr>
<tr><td rowspan="5">Ⅰ期
・
Ⅱ期</td><td rowspan="5">一般選抜</td><td colspan="2">９：10　集合</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>９：30 ～ 10：30（60 分）</td><td rowspan="2">専門科目</td><td>看護共通</td></tr>
<tr><td>10：45 ～ 11：45（60 分）</td><td>指定科目</td></tr>
<tr><td>12：30 ～ 13：30（60 分）</td><td colspan="2">英　語</td></tr>
<tr><td>14：00 ～</td><td colspan="2">面　接</td></tr>
</table>

社会人特別選抜は、専門科目、面接および書類審査を総合し判定を行ないます。

<table>
<tr><th colspan="2">区　分</th><th>試験時間</th><th colspan="2">試験方法</th></tr>
<tr><td rowspan="4">Ⅰ期
・
Ⅱ期</td><td rowspan="4">社会人特別選抜</td><td colspan="3">9：10　集合</td></tr>
<tr><td>9：30 ～ 10：30（60 分）</td><td rowspan="2">専門科目</td><td>看護共通</td></tr>
<tr><td>10：45 ～ 11：45（60 分）</td><td>指定科目</td></tr>
<tr><td>12：30 ～</td><td colspan="2">面　接</td></tr>
</table>

(1)　専門科目は、「看護共通」および志望する分野・領域が指定する「指定科目」を受験してください。
(2)　英語（一般選抜のみ）は、英和辞書１冊の持ち込みを可とします。（電子辞書類は不可）

◇臨床検査学専攻

専門科目、英語、面接および書類審査を総合し判定を行ないます。

<table>
<tr><th colspan="2">区　分</th><th>試験時間</th><th colspan="2">試験方法</th></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="5">学内推薦選抜
一般選抜
社会人特別選抜
（Ⅰ期・Ⅱ期）</td><td colspan="3">9：10　集合</td></tr>
<tr><td>9：30 ～ 10：30（60 分）</td><td rowspan="2">専門科目</td><td>臨床検査共通</td></tr>
<tr><td>10：45 ～ 11：45（60 分）</td><td>指定科目</td></tr>
<tr><td>12：30 ～ 13：30（60 分）</td><td colspan="2">英　語</td></tr>
<tr><td>14：00 ～</td><td colspan="2">面　接</td></tr>
</table>

(1)　専門科目は、「臨床検査共通」および志望する分野が指定する「指定科目」を受験してください。
(2)　英語は、英和辞書１冊の持ち込みを可とします。（電子辞書類は不可）

■出願資格

◇看護学専攻修士論文コース／臨床検査学専攻

※看護学専攻（1)～(7)-1、臨床検査学専攻（1)～(6)、(7)-2 のいずれか一つに該当すること。

(1)　学校教育法第83条に定める大学を卒業した者、および 2026年３月卒業見込みの者
(2)　学校教育法第104条第４項の規定により、学士の学位を授与された者、および 2026年３月までに学位取得見込みの者
(3)　外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、および 2026年３月までに修了見込みの者
(4)　外国の学校が行う通信教育における授業科目を、我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者、および2026年３月までに修了見込みの者
(5)　専修学校の専門課程（修業年限が４年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で、文部科学大臣が別に指定するものを、文部科学大臣が定める日以降に修了した者、および2026年３月までに修了見込みの者
(6)　学校教育法施行規則第155条第１項第６号の規定により文部科学大臣が指定した者
(7)-1 看護　前各号に定める者の他、本大学院における個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると学長が認め、以下の①～④すべての項目に該当する者
　①　３年課程の看護師学校養成所（各種学校を含む）を卒業し、看護師免許を取得した者
　②　看護師等として５年以上の勤務経験を有する者
　③　入学時、22歳に達する者
　④　次のいずれかに該当する者
　　a．保健師または助産師の資格を有する者
　　b．看護に関する研修会（厚生労働省、公益社団法人日本看護協会、都道府県など公共またはそれと同等となる機関の研修）を修了した者
　　c．学術論文または学会発表が１編以上ある者（原則として筆頭者に限る）
(7)-2 臨床検査　(1)～(6)に定める者の他、本大学院における個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると学長が認めた者で、当該年度末までに 22 歳に達した者

◇看護学専攻専門看護師（CNS）コース

上記１．(1)～(7)-1 のいずれか一つに該当し、かつ看護師、保健師または助産師いずれかの資格を有すること。

■入学資格審査について

出願資格(7)により出願を希望する者は、出願前に個別の入学資格審査を行ない、入学資格認定の可否を決定します。審査結果は、審査発表日以降、本人に郵送で通知します。なお、入学資格審査にかかる申請料は必要ありません。

◆入学資格審査申請期間

区　分		入学資格審査申請期間	審査発表日
Ⅰ期	一般選抜	2025年７月14日(月) ～７月28日(月) 締切日必着	2025年８月５日(火)
	社会人特別選抜		
Ⅱ期	一般選抜	2026年１月５日(月) ～１月19日(月) 締切日必着	2026年１月27日(火)
	社会人特別選抜		

◆申請書類

◇**看護学専攻**

申請書類の提出は、角型２号の封筒の表に「大学院看護学専攻（修士課程）出願書類在中」と朱書きし、簡易書留で郵送してください。**締切日必着**とします（持ち込み不可)。

(1)　入学資格審査願（本大学院所定用紙）
(2)　最終学歴の学校等の長が作成した卒業証明書および成績証明書
(3)　看護師免許証の写し
(4)　保健師または助産師免許証の写し（該当者のみ）
(5)　研修会修了証等の写し（該当者のみ）
(6)　研究業績書（本大学院所定用紙)、および学術論文または学会発表要旨の写し（該当者のみ）

◇**臨床検査学専攻**

申請書類の提出は、角型２号の封筒の表に「大学院臨床検査学専攻（修士課程）出願書類在中」と朱書きし、簡易書留で郵送してください。**締切日必着**とします（持ち込み不可)。

(1) 入学資格審査願（本大学院所定用紙）
(2) 最終学歴の学校等の長が作成した卒業証明書および成績証明書
(3) 臨床検査技師免許証の写し
(4) 研究業績書（本大学院所定用紙)、および学術論文または学会発表要旨の写し（該当者のみ）

■入学検定料

35,000円　四日市看護医療大学を卒業した者または卒業見込みの者は25,000 円

本大学院所定の振込依頼票に必要事項を記入し、入学検定料を添えて銀行窓口（ATM は不可）から振り込んでください。

■出願書類

入学検定料振込後、出願書類を角型２号封筒に入れ、表に「大学院看護学専攻（修士課程）出願書類在中」あるいは「大学院臨床検査学専攻（修士課程）出願書類在中」と朱書きし、出願期間内に簡易書留で郵送してください。**締切日必着**とします。

出願書類等		摘　　要
①	入学志願票・履歴書	本大学院所定用紙を使用
②	受験票・写真票	受験票には、受験票送付先を記入し、通常はがき＋速達料金分の切手貼付 写真票には､写真タテ 4cm×ヨコ 3cmの写真１枚貼付(裏面には氏名を記入)、また取扱銀行収納印が押されているか確認
③	卒業（見込）証明書	在籍または最終学歴の学校等の長が作成したもの
④	成績証明書	在籍または最終学歴の学校等の長が作成したもの
⑤	志望理由書	本大学院所定用紙を使用
⑥	研究計画書	本大学院所定用紙を使用
⑦	就学承諾書	社会人特別選抜の者で、２ページ〈社会人特別選抜について〉 (3)－②に該当する者は本大学院所定用紙を使用し、必ず提出すること
⑧	登録原票記載事項証明書	日本国籍を有しない者は提出すること
⑨	推薦書	学内推薦選抜の者は、本大学院所定用紙を使用し、推薦者である臨床検査学科長が作成したもの
⑩	受入承諾書	学内推薦選抜の者は、本大学院所定用紙を使用し、受入承諾者である研究指導予定教員が作成したもの

※卒業（見込）証明書、成績証明書、修了（見込）証明書および各免許証に記載された姓と現在の姓とが異なる場合には、入学手続きの際に戸籍抄本を提出していただきます。出願時には、提出の必要はありません。

■出願上の注意事項

(1)　出願書類等に不備がある場合は、受理しません。
(2)　入学資格審査を申請した者は、③、④および⑤の提出は、不要です。
(3)　納入された入学検定料および受理した書類は、返還しません。
(4)　受験票が、試験日３日前までに届かない場合は、入試広報室（TEL：059-340-0707）まで連絡してください。

■合格発表・方法

(1)　合否の発表は、受験者全員に合否通知書を発送します。ただし、未受験者および試験途中棄権者には、合否通知書を発送しません。
(2)　学内掲示は行ないません。また、合否に関する本学への問い合わせには、一切応じません。

■合格を取り消す場合について

(1) 卒業見込みの大学等、卒業できなかった場合は、合格を取り消します。
(2) 提出書類に虚偽の記載があった場合は、合格発表後においても入学許可を取り消すことがあります。

■授業料等納付金

修業年限２年（標準修業年限）　（単位：円）

	入学時納入		入学後納入		年額合計
入学金（初年度のみ）	200,000		—		200,000
授業料	前期分	375,000	後期分	375,000	750,000
教育充実費		75,000		75,000	150,000
代理徴収金：学生傷害保険費（1 年分）	4,500		—		4,500
合計	654,500		450,000		1,104,500

修業年限３年（長期履修学生の場合）　（単位：円）

	入学時納入		入学後納入		年額合計
入学金（初年度のみ）	200,000		—		200,000
授業料	前期分	250,000	後期分	250,000	500,000
教育充実費		50,000		50,000	100,000
代理徴収金：学生傷害保険費（1 年分）	4,500		—		4,500
合計	504,500		300,000		804,500

(1)　この学費は、初年度にかかる金額で、２年次以降は、入学金を除きます。
(2)　本学卒業者、または卒業見込みの者は、入学金及び授業料が半額になります。
(3)　授業料等の改定を実施する場合は、全学年を対象として実施します。
(4)　後期分は、入学後、10月中に納入する金額です。
(5)　代理徴収金：学生傷害保険費は、改定される場合があります。

■授業料の減免措置

以下に該当する者は、授業料を減免します。減免を希望する者は、所定の書類を、入学手続き時に提出してください。
●四日市市および市立四日市病院の正規職員ならびに本学の学内進学者（卒業生）は、当該年度に納付する授業料の1/2を減免します。
●当該年度またはその前年度に、四日市看護医療大学の臨地実習が行なわれた関連施設の正規職員は、当該年度に納付する授業料の1/3を減免します。
●本学に在籍する教職員（常勤職員）は、当該年度に納付する授業料の 1/2を減免します。

■入学手続きについて

(1)　合格者には、合格通知書とともに『入学手続要項』等が送付されますので、下記の期間内に所定の手続きを完了させてください。
(2)　所定の期間内に入学手続きを完了しない場合、入学を許可しません。

入学手続き期間

区　分		手続締切日
学内推薦選抜		2025年９月19日（金）
Ⅰ期	一般選抜	
	社会人特別選抜	
Ⅱ期	一般選抜	2026年３月10日（火）
	社会人特別選抜	

■学費等返還について

入学手続き完了後、何らかの事情により入学を辞退する場合は、入試広報室（TEL：059-340-0707）まで連絡し、2026年３月31日（火）17:00 までに、所定の手続きを行なった者に限り、入学金を除く授業料等納付金を返還します。

■教育課程の概要

◇看護学専攻

○教育理念および目的

本研究科看護学専攻（修士課程）は、本学の設置母体である暁学園の、人・学問・美を愛する「人間たれ」の学園綱領（建学の精神）を理念とし、生命の尊厳と深い人間理解に基づいた看護実践能力を培い、多様化・複雑化・高度化する保健・医療・福祉の進歩、ニーズの変化に対応できる、広い視野を持つ感性豊かな看護専門職の育成を目的とします。

○教育課程の編成と特色

教育理念・教育目的に基づき、「看護学基盤分野」「産業看護学・公衆衛生看護学分野」「看護学実践分野」の３分野を設け、それぞれの専門性を軸とし教育内容を編成し共通科目と専門科目を配置しています。

また、選択科目履修方法により、教育･研究者を育成する修士論文コースと、急性･重症患者看護の専門看護師（CNS）を目指す専門看護師（CNS）コースを設けています。

○カリキュラム

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	選択	自由
共通科目	A	看護理論	１前	2		
		看護研究特論	１前	2		
		看護教育学特論	１前		2	
		コンサルテーション論	１後		2	
		看護管理学特論	１後		2	
		看護政策論	１後		1	
		看護倫理	１前	2		
		国際看護学特論	１後		1	
		看護研究演習	１後		2	
		総合英語演習	１後		2	
	B	フィジカルアセスメント	１前		2	
		病態生理学	１前		2	
		臨床薬理学	１前		2	
	小計（13 科目）		－	6	18	0
専門科目	看護学基盤分野	基礎看護学特論Ⅰ（看護実践学の特質・看護の本質・対象）	１前		2	
		基礎看護学特論Ⅱ（看護の諸活動と専門性、看護技術教育）	１後		2	
		基礎看護学演習Ⅰ（看護の特質に関する文献検討）	１前		2	
		基礎看護学演習Ⅱ（看護の諸活動・看護技術教育に関する文献検討）	１後		2	
		在宅看護学特論Ⅰ（在宅看護に関わる制度と在宅ケアシステム）	１前		2	
		在宅看護学特論Ⅱ（在宅看護活動の専門性）	１後		2	
		在宅看護学演習Ⅰ（在宅看護における文献検討）	１前		2	
		在宅看護学演習Ⅱ（在宅看護における研究方法）	１後		2	
		看護管理学特論Ⅰ（経営管理論の系統と看護管理）	１前		2	
		看護管理学特論Ⅱ（看護実践における管理機能）	１後		2	
		看護管理学演習Ⅰ（管理論に関する文献検討）	１前		2	
		看護管理学演習Ⅱ（看護管理に関する文献検討）	１後		2	
	小計（12 科目）		－	0	24	0

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数		
				必修	選択	自由
専門科目	産業看護学・公衆衛生看護学分野	産業看護学特論Ⅰ（産業看護学概論）	1前		2	
		産業看護学特論Ⅱ（産業看護における専門性の探究）	1後		2	
		産業看護学演習Ⅰ（産業看護における文献検討）	1前		2	
		産業看護学演習Ⅱ（産業看護における研究方法）	1後		2	
		公衆衛生看護学特論Ⅰ（公衆衛生看護学概論）	1前		2	
		公衆衛生看護学特論Ⅱ（公衆衛生看護における専門性の探究）	1後		2	
		公衆衛生看護学演習Ⅰ（公衆衛生看護における文献検討）	1前		2	
		公衆衛生看護学演習Ⅱ（公衆衛生看護における研究方法）	1後		2	
		小計（8科目）	－	0	16	0
	看護学実践分野	母子支援看護学特論Ⅰ（基礎となる理論）（母子共通科目）	1前		2	
		母子支援看護学特論Ⅱ（小児看護学対象論、保健・福祉）（小児科目）	1前		2	
		母子支援看護学特論Ⅲ（リプロダクティブヘルス）（母性科目）	1前		2	
		母子支援看護学演習Ⅰ（研究方法）（母子共通科目）	1後		2	
		母子支援看護学演習Ⅱ（小児看護学支援論）（小児科目）	1後		2	
		母子支援看護学演習Ⅲ（母性看護学支援論）（母性科目）	1後		2	
		急性看護学特論Ⅰ（危機とストレスに関する科目）	1前		2	
		急性看護学特論Ⅱ（クリティカル状況でのフィジカルアセスメントに関する科目）	1前		2	
		急性看護学特論Ⅲ（クリティカルケア治療管理に関する科目）	1後		2	
		急性看護学演習Ⅰ（クリティカルケア看護援助に関する科目Ⅰ）	1前		2	
		急性看護学演習Ⅱ（クリティカルケア看護援助に関する科目Ⅱ）	1後		2	
		急性看護学演習Ⅲ（クリティカルケア看護援助に関する科目Ⅲ）	1前		2	
		急性看護学演習Ⅳ（看護の諸活動と専門性、看護技術教育）	1後		2	
		急性看護学実習Ⅰ	1前		2	
		急性看護学実習Ⅱ	1後		2	
		急性看護学実習Ⅲ	2前		4	
		急性看護学実習Ⅳ	2前		2	
		慢性看護学特論Ⅰ（概念と理論）	1前		2	
		慢性看護学特論Ⅱ（疾患の理解と看護援助）	1後		2	
		慢性看護学演習Ⅰ（慢性期の理論）	1前		2	
		慢性看護学演習Ⅱ（支援技術）	1後		2	
		老年看護学特論Ⅰ（老年看護学の専門性）	1前		2	
		老年看護学特論Ⅱ（老年看護学の実践）	1後		2	
		老年看護学演習Ⅰ（高齢者への介護介助）	1前		2	
		老年看護学演習Ⅱ（老年看護学の研究方法）	1後		2	
		精神看護学特論Ⅰ（基礎的理論）	1前		2	
		精神看護学特論Ⅱ（精神保健）	1後		2	
		精神看護学演習Ⅰ（援助技術）	1前		2	
		精神看護学演習Ⅱ（研究方法）	1後		2	
		小計（29科目）	－	0	60	0
	課題研究Ⅰ		2前		2	
	課題研究Ⅱ		2後		2	
	特別研究Ⅰ		1後		2	
	特別研究Ⅱ		2前		3	
	特別研究Ⅲ		2後		3	
		小計（5科目）	－	0	12	0
合計（67科目）			－	6	130	0

●修士論文コースは、共通科目から必修科目6単位を含め12単位以上、専門科目の中から8単位以上、特別研究8単位を修得し、合計30単位以上修得すること。

●専門看護師（CNS）コースは、共通科目Ａから必修科目6単位を含め8単位以上と共通科目Ｂの6単位で計14単位以上、専門科目の中から24単位、課題研究4単位を修得し、合計42単位以上修得すること。

◇臨床検査学専攻

○教育課程の基本構成と方針

本研究科修士課程は、本学の設置母体である暁学園の、人・学問・美を愛する「人間たれ」の学園綱領（建学の精神）を理念とし、生命の尊厳と深い人間理解に基づいた高度医療実践能力を培い、看護医療分野でリーダーシップを担う高度専門職業人並びに高度な専門知識を備えた教育・研究者を養成することを目標とします。

看護医療分野に関する学術の理論及び応用を教授研究し、深い学識及び卓越した能力を培い、看護学及び臨床検査学の発展と地域社会における人々の健康と福祉の向上に寄与することを目的とします。

○教育課程の編成と特色

教育理念・教育目的に基づき、「病因解析学分野」「病態機能検査学分野」の２分野を設け、それぞれの専門性を軸とし教育内容を編成し共通科目と専門科目を配置しています。

○カリキュラム

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数		
				必修	選択	自由
共通科目		生命・医療倫理学	１前	2		
		チーム医療論	１前	2		
		在宅医療論	１前	2		
		検査研究演習	１前	2		
		医療情報管理学	１後		2	
		保健医療福祉論	１後		2	
		先端医療論	１後		2	
		食理学	１後		2	
		医療英語	１前		2	
		小計（９科目）	－	8	10	0
専門科目	病因解析学分野	産業衛生学特論	１前		2	
		産業衛生学演習	１後		2	
		病原因子検査学特論Ⅰ	１前		2	
		病原因子検査学特論Ⅱ	１後		2	
		病原因子検査学演習Ⅰ	１前		2	
		病原因子検査学演習Ⅱ	１後		2	
		生体防御検査学特論	１前		2	
		生体防御検査学演習	１後		2	
		生物化学検査学特論Ⅰ	１前		2	
		生物化学検査学特論Ⅱ	１後		2	
		生物化学検査学演習Ⅰ	１前		2	
		生物化学検査学演習Ⅱ	１後		2	
		遺伝子検査学特論Ⅰ	１前		2	
		遺伝子検査学特論Ⅱ	１後		2	
		遺伝子検査学演習Ⅰ	１前		2	
		遺伝子検査学演習Ⅱ	１後		2	
		小計（16科目）	－	0	32	0

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数		
				必修	選択	自由
専門科目	病態機能検査学分野	生体機能検査学特論Ⅰ	1前		2	
		生体機能検査学特論Ⅱ	1後		2	
		生体機能検査学演習Ⅰ	1前		2	
		生体機能検査学演習Ⅱ	1後		2	
		病態解析検査学特論Ⅰ	1前		2	
		病態解析検査学特論Ⅱ	1後		2	
		病態解析検査学演習Ⅰ	1前		2	
		病態解析検査学演習Ⅱ	1後		2	
		病理病態検査学特論Ⅰ	1前		2	
		病理病態検査学特論Ⅱ	1後		2	
		病理病態検査学演習Ⅰ	1前		2	
		病理病態検査学演習Ⅱ	1後		2	
		在宅医療研究特論	1前		2	
		在宅医療研究演習	1後		2	
		小計（14科目）	－	0	28	0
特別研究		特別研究Ⅰ	1後	2		
		特別研究Ⅱ	2前	3		
		特別研究Ⅲ	2後	3		
		小計（3科目）	－	8	0	0
合計（42科目）			－	16	70	0

●共通科目から必修科目8単位を含め14単位以上、専門科目の中から8単位以上（同一名称が付く特論科目と演習科目を選択）、特別研究8単位を修得し、合計30単位以上修得すること。

The Graduate School of Nursing,
Yokkaichi Nursing and Medical Care University
四日市看護医療大学大学院

●お問い合わせ先

入試広報室
〒512-8045　三重県四日市市萱生町1200
TEL.059-340-0707　FAX.059-361-1401